動画作成マニュアル

１．動画提出の目的

書類や写真だけでは伝わりにくい「商品の質感」「実際の使用感・見た目やおいしさ」「製造現場や制作風景」「開発者のこだわり・熱意」を審査員が深く理解し、公正かつ迅速な選定を行うことを目的としています。（エントリーシート記載内容を単に読み上げるのではなく、「映像だからこそ伝わる感性情報」を中心とした動画作成をお願いいたします。）

２．撮影方法

凝った編集や高額な機材は不要です。

スマートフォン等で撮影したもので構いません。以下の要項に沿って作成してください。

［基本仕様］

項目	指定内容
動画時間	5 分以内（厳守をお願いします。3 分～4 分程度が目安です）
ファイル形式	MP4 または MOV 推奨
撮影機材	スマートフォン、タブレット、ビデオカメラ等（何でも可）
撮影向き	**横向き（横画面）**での撮影を推奨します
提出方法	指定のアップロードフォームへの添付、またはファイル転送サービス、 YouTube（限定公開 URL）の共有

３．動画に入れていただきたい「４つの完成要素」と撮影ポイント

① 柄や熱量（表情・トーン）のダイレクトな伝達

ポイント　作り手（または開発者）ご本人が登場、商品への想いやこだわりを自分の言葉で語ってください。

撮影のコツ　テロップだけでなく、表情や声のトーンから「熱意」が伝わるように胸から上の画角でカメラを見つめて話します。

② 立体感・質感・使用感（シズル感）の伝達

ポイント　素材の質感、光の当たり方による柄の変化、触り心地などをアップで撮影してください。

撮影のコツ（食品）　盛付けの瞬間、切ったときの断面、湯気やタレのツヤ（シズル感）を意識します。

撮影のコツ（工芸品等）　手で触れたときの動き、光にかざしたときの透け感やツヤ、開閉・使用する動作を見せます。

③ 実際の「サイズ感」の伝達

ポイント　数字上の寸法だけでなく、日常のどういうシーンに馴染むかを可視化します。

撮影のコツ　人が手に持っている状態、食卓やリビングに実際に置いている状態を撮影し、生活の中でのスケール感を伝えてください。

④ 製造現場や制作風景の空気感（リアリティ）

ポイント　どのような環境・工程で丁寧に作られているか、背景にある職技や現場の雰囲気を映します。

撮影のコツ　工房・工場の作業風景、道具を使う手元のアップ、素材を仕込む音などを数秒間盛り込むことで、強いリアリティと信頼感が生まれます。

４．おすすめの構成案（参考）

【導入・挨拶、オープニング（30 秒）】

内容：　社名、登壇者紹介、エントリー商品名の提示、商品の全体像と、サイズ感・見た目の美しさ

【商品の特徴・デモンストレーション、製造現場や制作風景（空気感）（2 分 30 秒）★メイン】

内容：　制作風景、作業手元、素材のこだわり、商品の見た目、テクスチャー、実際の使い方、他社製品との圧倒的な違い等を説明

【市場性・ターゲット・事業者としての強み（1 分 00 秒）】

内容：　ターゲット層の明確化、価格設定の妥当性、製造・供給体制の安定性等について説明

【結び・熱意、作り手の想い（1 分 00 秒）】

内容：　採用された際の販売イメージ、この商品に懸ける想いやメッセージ

５．撮影時の注意点・お願い

○音声と明るさについて

ナレーション（説明の声）が聞き取りにくいと、魅力が伝わりづらくなってしまいます。静かな環境で撮影し、必要に応じてマイクをご使用ください。また、商品がハッキリ見える明るい場所での撮影をお願いします。

○BGM やテロップ（字幕）について

必須ではありません。編集に時間をかけるよりも、「商品の良さがリアルに伝わること」を重視します。

○著作権について

背景に流れる音楽や、市販のキャラクターなどが映り込まないようご留意ください。

○撮影時間について

5 分間という時間をフルに使う必要はありません。内容がコンパクトにまとまるようであれば、3 分～4 分程度で終了しても、評価に一切影響はございません。引き延ばすための過度な演出よりも、簡潔で分かりやすい内容を心がけてください。

６．提出方法

下記のアドレスに「MP4 または MOV」の形式で送付願います。

doi@ikiiki-toyama.co.jp

審査委員が「思わず手に取りたくなる」「富山の魅力として紹介したくなる」ような、貴社ならではの熱量あふれる映像をお待ちしております。